

「フリースクール等に関するモデル事業」業務委託 調査報告書

令和6年 12月 20日

千葉県教育委員会教育長 様

所在地 東京都町田市原町田 1-3-6
郵便番号 194-0013
事業者名 一般社団法人 YUME
代表者職・氏名 新美 順康

「フリースクール等に関するモデル事業」業務委託について、別添以下の
とおり報告します。

- 別紙 1. 報告書
2. 保護者アンケート資料

【業務内容】

(1) フリースクール等と学校との連携
ア フリースクール等と学校との効果的な情報共有
<u>定期実施</u> ・出席状況報告書 毎月末日（平日） メール送信 記載内容：登校時間、下校時間、所見、活動中の写真 様式 ：添付①出席状況報告書
イ フリースクール等における学習や活動内容が学校における適切な評価につながるための手法
<u>12 月末発送</u> ・ポートフォリオの作成 学習プリント、在籍校使用教材、活動記録を生徒個別にファイリング まとめて学期末付近に郵送 <u>未実施</u> ・在籍校タブレットでの学習 エデュオプちばの活用 週 1 回は上記の方法で学習を行う。 在籍校でも学習状況の確認が可能。 タブレットでの学習へ抵抗感がある生徒も多く、持参してもらうことが難しかった。適応指導教室のオンライン授業には参加できた生徒もいた。
ウ その他
(2) フリースクール等と学校・教育委員会との協力による児童生徒の社会的自立に資する取組

8/9【夏祭り】（生徒たちで企画・立案）

目的：生徒間で協力して、みんなが楽しめるものを考える

内容：3班に分かれて、予算内で当日楽しめるものを作成

調理・ミニゲーム・装飾を考え、実施する

内容：

☆本格クレープ作り

☆オリジナルたこ焼き

☆ヨーヨー釣り

9/26 実施【カワスイ アクア&アニマルスクール連携授業】

参加_中学生5名 小学生 7名

目的：公共交通機関を使用して、マナーやモラルを身につける

動物の飼育現場を見ることで、生き物について考え学ぶ

内容：淡水魚、海水魚についての学習。多摩川に住む魚について学んだ。

オリジナルカード（実際に水族館にいる生き物）で神経衰弱、ジジ抜きを行い、その後水族館を班行動で見学し生き物について学びを深めた。

実際の生き物を見ながら学習は、児童生徒の興味関心を引き出してくれた。

10/3【運動会】 ※保護者の要望から実施

目的：集団の一員として責任ある行動ができるようにするとともに、友達と助け合ったり、安全に気を配ったりすることができるようにする。

内容：障害物リレー・玉入れ・綱引き（保護者・職員参加）

当日の様子

保護者の参加はできなかったが、参観してもらい写真等子どもの活動を見る機会として、保護者の方からは感謝の言葉をいただいた。

単独開催では、参加人数が少なくなるため今後近隣フリースクールと連携し、実施したい。

【プログラミング授業】（STEAM アカデミー協力）

目的：実際にロボットを動かして、プログラミングの楽しみを感じる

算数・数学との関連にも触れ、学習にも繋がりを持つ

10/29 中学生

11/3 に向けて、小学生へ中学生がプログラミング教材の使い方をレクチャーした。簡単なブロックを使い、順次処理、反復処理を学んだ

11/3 小学生・中学生

内容：オーガニックシティフェスティバルで、プログラミング体験ブースをスタッフとして運営。お客さんにプログラミングを教える体験をした。

11/11 5.6年生

内容：内角の和などを利用して飾りをデザインした。

何度もやり直しをしながら、角度について実際にロボットを動かしながら学ぶことができた。

算数が苦手な生徒もいたが、熱心に取り組むことができていた。

児童生徒・保護者へのケアに重点をおいた施策

4月～10月_【心理士による面談実施】

目的：在籍児童生徒・保護者のメンタルケア

内容：毎週月曜 10時～15時 心理士面談実施

・4月全員面談（15分ほど）

5月以降～希望家庭への定期的な面談を実施

10月末で心理士が退職してしまったため、

11月以降オンライン面談で YUME School 別校舎の心理士と面談を実施。
（2家庭対象）

11/23 木更津市【不登校親の会開催】

目的：不登校児童・生徒を持つ保護者の相談する場所の提供

内容：地域公民館を利用し、悩みや不安を気軽に話ができる場所を作る
フリースクールの保護者にも参加を促し、お話ししてもらう

内部参加：2組 外部参加：1組

（3）不登校児童生徒の教育ニーズとフリースクール等の現状に関する課題

【支援ニーズ調査概要】

調査対象 12名 （うち回答 12名）Google フォームと紙の両方で実施

A フリースクールでの活動は楽しいですか？

楽しい 5 4 3 2 1 楽しくない

B フリースクールでの活動は将来の役に立つと思いますか？

思う 5 4 3 2 1 思わない

記述式

- (1) フリースクールを利用して、できるようになったことはありますか？
 - (2) フリースクールでやってみたいことはありますか？
 - (3) 将来やりたいことはありますか？
- 中学生は進路についてどう考えていますか？
- (4) 今悩んでいることや不安なことはありますか？

9 月アンケート

用紙で実施したが、しっかりと回答できた生徒が少なかったため、
面談でのアンケートへ変更し 12 月再度アンケート実施

【アンケート結果】

- ・ フリースクールでの活動は楽しいですか？
5 (3 名) 4 (7 名) 3 (2 名) 2 (0 名) 1 (0 名)
 - ・ フリースクールでの活動は将来の役に立つと思いますか？
5 (1 名) 4 (3 名) 3 (5 名) 2 (3 名) 1 (1 名)
- (1) 電車に 1 人で乗ること、初めての人に話かける、
午前中に起きること、掛け算、割り算、文章を書く、友達と出かける
 - (2) イラストの勉強、e-sports、歌、サッカー、検定の勉強
 - (3) ない、わからない (80%) イラスト、ゲーム開発
中学生：まだ考えていない (2 年生)、通信制か定時制 (2 年生)
通信制高校 (3 年生 3 名)
 - (4) 中学校をどうするか (学区越境、適応指導教室、フリースクール、支援級)
将来への不安、やりたいことがない、友達関係、家族との関係

【現状に関する課題の分析】

楽しいと感じている生徒が多いが、将来の役に立つと感じている生徒は少ない。
将来の役に立つと感じている生徒の方がより活動も楽しいと感じている。
学年が上の生徒ほど、何か役に立つのではないかと考えている。

活動の目的を明確に子どもたちに伝えるとともに、子どもたち自身が目的をもって活動に臨めるように工夫が必要。

- (1) 学習面ではないことが多く、日常生活に即した能力が身についたと感じている生徒が多い。低学年では学習面でもできたと感じることができていた。
- (2) 自分の趣味や関心を共有したいという想いが強くあることがわかった。
- (3) 将来自分が何をしたいか、今何が好きかを答えられない生徒が多数。
ゲームが好きな生徒が多いと職員は感じていたが、それを職業としたいと

感じている生徒は少なかった。中学生の進路については、通信制高校を見学している生徒が多かった。

（４）進路・将来についての不安は多く、特に６年生は少人数を希望している児童が多く、アンケート結果のように多様な選択となっている。地域が違う児童が多いが保護者の方同士も情報の交換をしている。友人関係や家族関係での悩みをアンケート面談を通じて、職員に打ち明けてくれた。

（４）「不登校児童生徒の保護者のニーズに関する調査と課題の分析」

【支援ニーズ調査概要】

調査対象 11 家庭 （うち回答 9 名） Google フォームを利用し調査

【質問項目】

1. フリースクール等に通所したことによる子供の変化（数値）

感じる 5 4 3 2 1 感じない

1. の回答について、理由をご記入ください。

2. フリースクール等に通所したことによる保護者の変化（数値）

感じる 5 4 3 2 1 感じない

2. の回答について、理由をご記入ください。

※なるべく具体的をお願いします。

3. フリースクール等に望むこと

4. 子供の学習状況について思うこと、希望すること

5. YUME School を利用した感想・子どもの変化など（ご意見・ご要望）

※ご自由に記入してください。

【現状に関する課題の分析】

質問 1, 2

フリースクールを利用するようになり、子どもの精神的な安定から保護者の安心に繋がるケースが多い。不登校児童生徒の保護者としては、まずは子どもが安心して通える場所を求めているように感じる。学校に通えなくなってしまったことに対しての見方、考え方が変化しているように思える。

質問 3, 4, 5

学習面の遅れから復学や進学への不安を感じている保護者が多い。中学への進学段階の児童も在籍しているため、進学先を選びへの不安もある。

学習時間の確保と不登校児童生徒が前向きに通える場所の提供とバランスを取る必要がある。

ゲームがコミュニケーションツールとしては、とても有効な面も大きいためリースクール側で管理の重要性を改めて感じた。

民間での運営のため、経済的な面での負担がかかっている。体験的な活動を多く提供し、社会とのつながりを大切に運営しているため、実費や交通費をかけてしまっている。

(5) その他

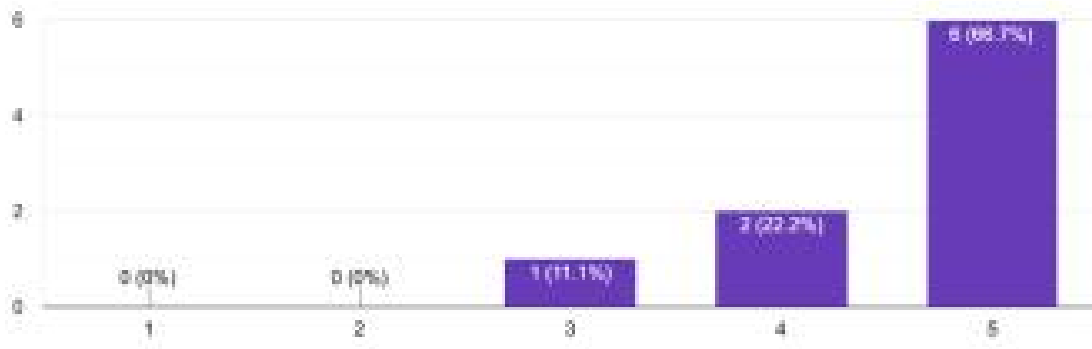
※必要に応じて、項目や行を挿入すること。

※「(3) 不登校児童生徒の教育ニーズとフリースクール等の現状に関する課題」及び「(4) 「不登校児童生徒の保護者のニーズに関する調査と課題の分析」の【支援ニーズ調査概要】は別途資料を添付することにより代えることもできる。

保護者アンケート資料

1. フリースクール等に通所したことによる子供の変化

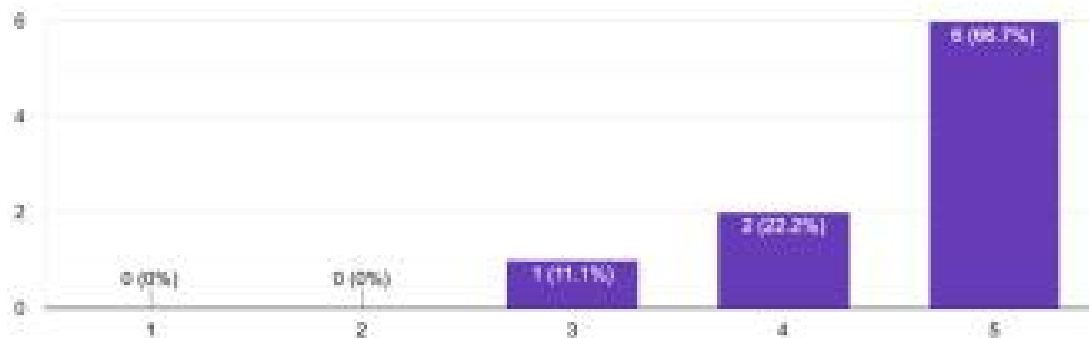
9件の回答



- ほとんど家にいた子供が定期的に通えるようになった。
- 1人は、人に対して心を開くようになり
1人は、人とのコミュニケーションについて考えるようになりました
- 通い始めてもうすぐ一年になります。家にいる時はやはり気が引けるのか、マイナス思考になることが多かった気がします。ユメスクールに通い始めて、明るくなったと思います。学校とはまた違う多学年の友達との交流で、友達との関わり方など、色々なことを学んでいるように感じます。
- 居場所ができて成長が見られる。
- 元気になった
- 通所する前と比べると、子供の表情が明るくなりました。
学校以外の居場所ができ、本人も少し安心しているようです。
フリースクールでは友達とのトラブルはあっても先生方からの口撃がほぼないので自己肯定感が少し上がってきたように思います。自分を否定する言葉が少なくなってきました。また、学校の事も客観的に見るできるようになってきたようで、一番辛かった時期の気持ちを少し話してくれるようになりました。振り返ることで振り切ることはできなくても、将来を考えることができるようになったようです。また、電車通学をしているため、様々なことに対応する力も少し付いてきたようです。
- お手伝いも自習も主体的にできるようになっている。気持ちも安定しており表情がいい。
- 同じ様な子と話が出来て通い出した当初よりも表情が明るくなった
- 情緒が安定しました。

2.フリースクール等に通所したことによる保護者の変化

9件の回答



- 学校に通えなくても、子供に居場所が有ることで、安心してみられるようになった。
- 子供たちが頼れる場所が増えた事による安心感があります。また、良いことも悪いことも子供たちに変化がある事は良いことだと思えるようになりました。
- 不登校になってしまった当初、自分の対応が悪いとか子供の甘えやわがままが原因じゃないかなど、ほとんどマイナスのことしか考えてませんでした。不安ばかりが増えて子供に強くあたることもありました。が、フリースクールに通うようになって、私自身が心のゆとりを持てるようになりました。仕事も落ち着いて出来るし、自分の時間も持て、明らかにストレスが減ったと感じています。
- 相談できる場所が増えて、子供に対する心配が減り、余裕ができた。
- 子供の居場所ができたことによって安心した
- まず子供が行きたい場所ができたことで少し親が落ち着くことができました。学校以外で、学校とはあまり関係なく話や相談ができる場所があるのが本当に助かりました。子供がフリースクールでの話をしてくれるようになったので明るい会話が増えました。
- 子供がいきいきしている様子を見て、親の私の気持ちも安定した。子供の拠り所でもあり私たち親の拠り所になっている。
- 安心して預けられる環境があって我々の負担が少しだけ減った
- 学校には行けなくてもフリースクールに行けることで安心できました。学校ではできない実験や遊びがあり充実した日を過ごせたと思います。

3.フリースクール等に望むこと

- まだまだ多くの悩んでいる子供達の助けになって欲しい。
- 子供たちのペースを第一にしてくれて いつも ありがとうございます
- とくにない
- 今のままで満足しています。
- 子供が安心安全と思える環境であってほしい。

料金が高過ぎるでももう少し安く設定し直してほしい。

イベントや交通費なども実費なのでかなり負担になっています。

- 学校とは違った子供主体の観点からの教育をフリースクールではして欲しいと思います。学校では先生主体の目線での注意が多く理不尽な社会を見てしまっている子も多く、大人への嫌悪感や恐怖心が強い子も多いと思います。子供を全て迎合しろと言うわけではなく、ダメなことはもちろん、ダメなのですが、人として認識して対応してもらえる場所として全てのフリースクールがあれば、と思います。教育の基本的な事のはずですが、学校では受ける事ができませんでした。

また、勉強の面白さ？知ることや、考えることの面白さを教えてもらえたらと思います。経済面でももう少し国などからの支援があると助かるな、と思います。

でも、その事でフリースクールでの教育内容が変わってしまう事があるのは困るのですが.....。

- 日頃望む以上に対応してくださっているしいつも安心して過ごせるので感謝してます。保護者会みたいな親同士のつながりも持てたらいいなとおもってます。
- 利用料金が高いので、県や市と話し合いもう少し助成金などで安く利用出来るようにして欲しいです。
- 登校時間が早くなるとありがたいです。

4. 子供の学習状況について思うこと、希望すること

- 長い間、正規の学習レベルにないので、今後、社会に出る時に苦勞するのではないかと親としては不安を感じる。
- 今のところ、通うことを第一にしているので今のままで大丈夫です
- 子供の学年の勉強には、ほぼついていけないと思うので、ドリルなどをやる時は、分からないところを教えてもらえるとありがたいです。
- 好きなものを勉強できることで、やらされる感じがなく取り組めて、勉強するきっかけ作りになればと思います。
- 本人のやる気はないが、学習の時間は設けて自由時間とのメリハリが欲しい、又学習の時間にはゲームやスマホの使用は禁止してほしい
- 学習が止まってしまった期間が長いので、学年よりも下の学年から学び直しが必要になります。そのため、本人は学習に対して、多少の劣等感を抱えているので、まず、勉強や新しい事を知ることの面白さを教えてもらえたらと思います。
- 歌うことも好きな方だと思うので音楽の授業があるといいな...とも思ったりしてます。
- ゲームの時間を極力減らしてほしい。プロゲーマーを作るスクールなのか時々疑問に思う。最低限の授業をしていてくれるとは思いますが、実学年のレベルには追いついていないので最低限でもついてけるレベルまでにはして欲しいです。(本人の自覚もあるとは思いますが、少し遅れているよと自覚も持たしてもらいたい)
- 苦手なところが少しでも挑戦できるといいです。

5. 今後についての悩み事

- ある程度自分の好きな時間に登校出来る生活に慣れてしまって、時間を守らなければな

らない生活に適応出来るかが心配。

- できたら、また登校して欲しいのですが1人がなかなか登校してくれずモヤモヤしていますがちょっと変化もあったので先生方と一緒に待ちたいと思います
- このまま学校に戻れなそうなら、中学までフリースクールに通うかどうか悩み中です。地元の中学が難しそうなら、地域を変えて探そうかと思ってます。このお話を相談させていただきたいと思いますので、またご連絡いたします。
- 心配はありますが、子供を信じようと思っているので、今のところ悩みはありません。
- 社会に出た時に集団の中での対人関係や、自分の嫌な事があった時の対応などうまくいくかどうかなど、心配ではあります。また、学習面で取り戻せるかどうかや、中学や高校の進路選択など、選択肢が少ないので、悩みます。学校も引き出しが少なく、義務教育中は特に選択肢が少ないので、困ります。中学校選択も近隣以外の選択肢のハードルが高く、でも在籍はしなければいけないので、友達とのトラブルがある場合は厳しいです。
- 中学進学についてどう進めていくのがいいのか迷ってます。地元の中学校の見学予定はたててます。
- 4でも書きましたが学習面での遅れが心配です。復学するにしても追いついていない状況で行ったら行けるものも行けなくなる様な気がしてならない
- 今本人が抱えている不安を取り除くためにどうしたら良いか。将来が漠然と不安。

5.YUME School を利用した感想・子どもの変化など（ご意見・ご要望）

※ご自由に記入してください。

- 楽しそうに通っている事は嬉しい限りだが、将来自分がやりたい事を見つけてくれるのか、見つけて向かう時にかなり厚い壁に押し返されてしまうのではないかと気になる。
でも本当に居場所があって良かったと思います。
- いつもありがとうございます
- ユメスクールに通うことで、電車で通学できるようになり、とても良い社会経験になっていると思っています。とても居心地の良い場所になっているようなので、可能な限り通わせたいと思っています。引き続き、よろしくお願いします。
- ずいぶん成長していると思います。学校生活も落ち着いていて、つらいこともあるようですが、相談してくれるようになりました。YUME Schoolにお友達ができたこともとても大きいと感じています。
- 居場所が出来てお友達とも楽しそうにしているので通わせて良かったです。
ゲームが出来るのでここにしか行きたくないという思いもあるようなので、ゲームの時間が長くなりすぎないようある程度ユメスクール側で管理してもらいたいです。
自分のことは自分でやれるよう生活にメリハリがつくよう指導してもらいたいです。
- 通所するようになり、子供が明るくなり、生き生きとしてきました。
嫌だった学校の先生のことも振り返ることができるようになり、嫌なこととも以前よりは向き合えるようになってきたように思います。自分の話を聞いてくれる人達がいて、安心できると行くことができるんだな、と痛感しました。ユメスクールにはトラブルがあっても、「行きたくないな一、でも、行きたい」と言って行くようになりました。また、年齢層が広いので、トラブルの時に介入してくれる年上の人が学校より多いので、

子供にとってはそれも良いようです。今の在籍している学校では、ここまでの子供の变化（回復）は正直言ってしまうと難しかったと思います。ユメスクールでトラブルもあるようですが、それは経験として必要な事ですし、それを乗り越える力も付いてきたように思います。学校で下がってしまった自己肯定感を少しずつ上げることもでき、通わせて本当に良かったな、と思います。校外学習も多く、楽しみにしているようです。勉強に対しても親の介入は少し抵抗があるように見ることはあまりさせてくれないのですが、危機感を感じて自宅で少しドリルをやるようになってきました。活動内容もオーガニックフェスへの参加など学校では経験できないような事もあり、様々な経験ができて本人も楽しそうなので、親としても楽しそうな子供の姿を見ることができ、少し安心しています。今後ともよろしくお願いします！

- 御縁あって本人の安心できる場所に出会えた事に感謝してます。今後ともどうぞよろしくお願いします。
- いつもお世話になっております。学校に行けず困っていた時に本当に力になってもらいました。今は不定期利用ですが、頼れるところがあることで私も娘も安心できます。今後もよろしくお願いします！